



特別対談 豊久 将三 × 都 一 中

ライティング・アーキテクト

三味線奏者

「誰にも真似できない光、そして音」

あの世界的照明家が江戸三味線浄瑠璃・一中節に夢中になるのは、なぜか？

光と音を極めた二人が熱く語り合い、一中の三味線の音の魅力を解き明かす



豊久 将三 とよひさ しょうぞう ライティング・アーキテクト

最新のテクノロジーを使った光の設計を主に行う。ニューヨーク近代美術館での「CONTEMPORARY JAPANESE TEXTILES」展における光ファイバーを使用した照明で世界的な評価を得る。現在までに、東京国立博物館・法隆寺宝物館をはじめ、セントルイス美術館、モントリオール現代美術館、森美術館、ポーラ美術館、サントリー美術館、原美術館などの展示照明とともに、ニューヨークを中心に個人コレクターの自邸の照明も数多く手がける。他に国立国会図書館 関西館などの大型施設照明、Dior 表参道、Gucci 銀座、BVLGARI 銀座などハイブランドのファサード照明や店舗照明など、幅広い活動を行っている。近年、環境と光の関係を追及しており、昨年根津美術館展示室照明において、環境省平成 22 年度 省エネ照明デザインアワード公共施設・総合施設部門グランプリを受賞。

「都一中先生の音は、あくまでも清らかに、透明に、しかし、強く。誰にも真似出来ない、心の奥深さに引き込まれる。まさに、美しい心の音である。」



都 一中 みやこ いっちゅう 一中節宗家十二世都一中、二世常磐津文字蔵。都一中音楽文化研究所 代表

古典の中の古典といわれる一中節の高度に洗練された美意識を継承し、東京及び京都で門弟の指導にあたりながら、現代の最先端の感性の要求に応える演奏活動を国内外で展開。未来へ向かっての日本の音楽芸術の進むべき道を追及している。

81年二世常磐津文字蔵襲名。86年歌舞伎座の常磐津節立三味線（主席奏者）に昇格。91年十二世都一中を襲名し、一中節宗家継承。

99年重要無形文化財一中節（総合認定）保持者認定。08年重要無形文化財常磐津節（総合認定）保持者認定。

「豊久将三先生の光はすべてを清らかにしてしまふ、誰にも真似出来ない美しい心が発する浄土の光です。」



<ファシリテーター>

谷本 有香 たにもと ゆか 経済キャスター／ジャーナリスト

山一証券、Bloomberg TV で金融経済アンカーを務めたのち、2004年米国 Thunderbird School of Global Management にて MBA（経営学修士）を取得。その後、日経 CNBC キャスターに。

2011年5月から初の女性コメンテーターを経て、同年10月からフリーの経済キャスター／ジャーナリスト。

金融セミナーや国際フォーラム、政府主催のシンポジウム等のパネリストやファシリテーターを数多く務める。

2012年11月14日(水) 19:00-20:30(開場 18:30)

会 場：学士会館 202号室 〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28 03-3292-5936 地下鉄都営三田線 / 都営新宿線 / 東京メトロ半蔵門線
「神保町」駅下車 A9 出口徒歩 1分、東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5分、「東京」駅北口からタクシーで 10分

演奏曲目：「石 橋」（しゃっきょう） 浄瑠璃 都 了中 三味線 都 一中

定 員：180名（要 事前申し込み、先着順、定員になり次第締め切らせていただきます）

料 金：3,500円（都一中音楽文化研究所会員：3,150円） 全自由席